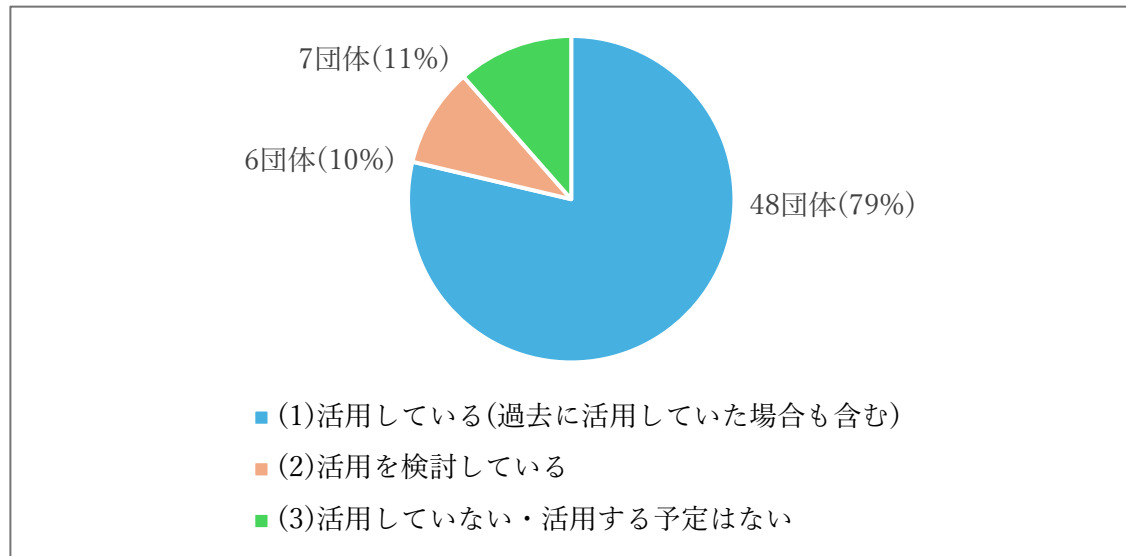


令和 6 年度 デジタル活用に関するアンケート 集計結果

【アンケート調査概要】

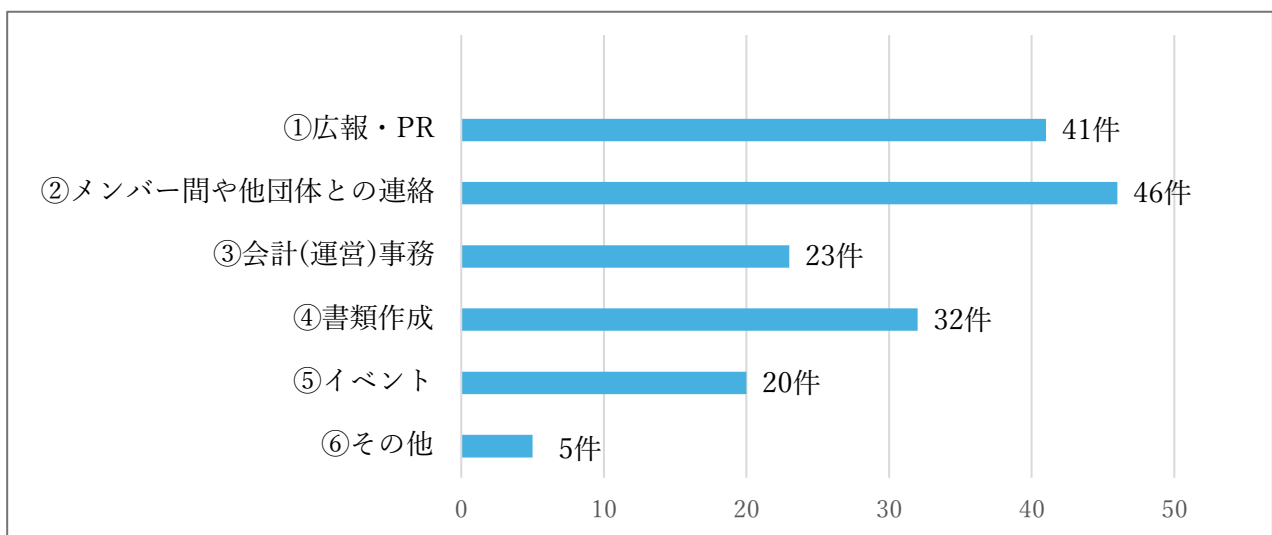
目 的	杉並区内のボランティア・地域活動団体及び NPO 法人のデジタル活用に関する現状を把握し、団体が抱えている課題に対して、どのような取り組みが必要か検討し共有することで、今後の事業実施に繋げていきたいため、杉並区社会福祉協議会杉並ボランティアセンターの調査部会でアンケートを実施した。
期 間	令和 6 年 12 月 12 日(木)から令和 7 年 1 月 17 日(金)まで
対 象	令和 6 年度杉並ボランティアセンター登録団体 57 団体 令和 6 年度地域福祉活動費助成団体 23 団体 杉並子ども食堂ネットワーク登録団体 45 団体 すぎなみ協働プラザの杉並区 NPO 支援基金を利用している団体 2 団体 合計 127 団体
回答方法	〈メール〉メールに付する Google フォームから回答する。 〈郵 送〉紙面に記載した二次元コードを読み取り Google フォームから回答する。
回答件数	62 団体(回答率 49%)

1 団体のデジタルの活用状況についてお答えください。



1で「活用している(過去に活用していた場合も含む)」を選択された団体へ 48 団体

2-1 デジタルを活用している(過去に活用していた)取り組みをお答えください(複数回答可)。



2-2 2-1 で選択した①～⑥について、具体的なツール名をお答えください。

以下、回答の一部を抜粋。

取り組み	ツール名
①広報・PR	ホームページ、ブログ、Facebook、Instagram、X、メール、LINE
②メンバー間や他団体との連絡	メール、LINE、Zoom、message、FAX、チャット、Kintone、Slack、Notion
③会計(運営)事務	会計ソフト、freee、Excel、GoogleDrive、Word、Kintone、会計簿アプリ、FileMaker
④書類作成	Word、Excel、PowerPoint、CANVA、Google ドキュメント、オフィスソフト、Illustrator、さよなら手書き、Acrobat、プリントネット、Office 365
⑤イベント	Google フォーム、オンライン、Zoom、Instagram、X、YouTube

2-3 以前デジタルを活用していたが、やめたツールがあれば、ツール名と理由をお答えください。

以下、回答の一部を抜粋。

ツール名	理由
ホームページ	バージョンが変更されたことで旧データとの互換性がなくなったため。
Zoom	維持費が高いため。
独自のドメインとそのドメインサービス	操作力に差があったため。

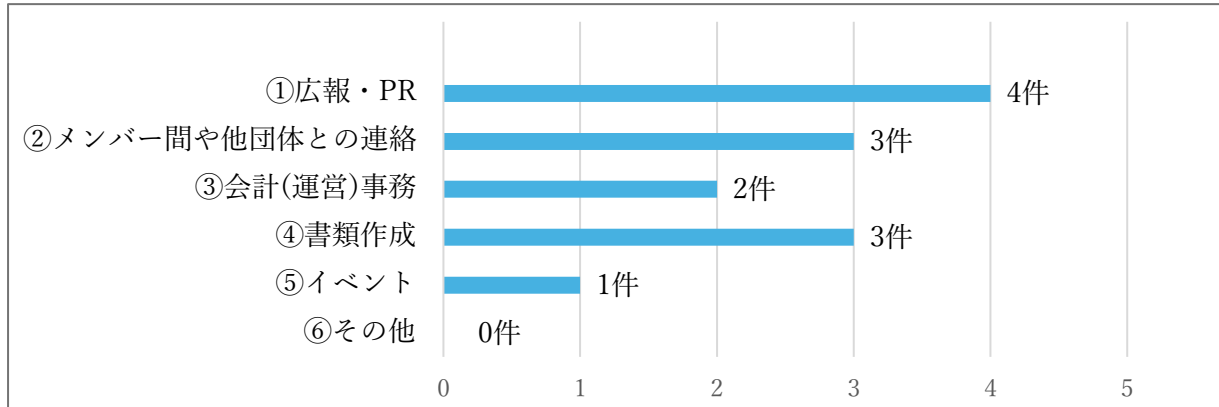
2-4 デジタルを活用し、業務が効率化・活性化した事例があれば、そのツール名と具体的な内容をお答えください。

以下、回答の一部を抜粋。

ツール名	理由
Facebook、Instagram、X	イベントの開催日などを広く周知することができた。
LINE 公式アカウント	会員との連絡や登録者とのやり取りが容易になった。
freee	会計処理が楽になった。
Word、Excel	Word へ Excel データを差し込み印刷することができ、宛名印刷、受付業務、参加証の作成などの自動化を図った。
Google フォーム	参加申込みやアンケート集計が楽になった。
Zoom	役員会やメンバー交流会オンラインで開催するようになった。遠方からも参加できる。
PowerPoint	伝えたいことがスムーズに伝わるようになった。

1で「活用を検討している」を選択された団体へ 6団体

2-1 今後デジタルを活用したいと考える取り組みをお答えください(複数回答可)。



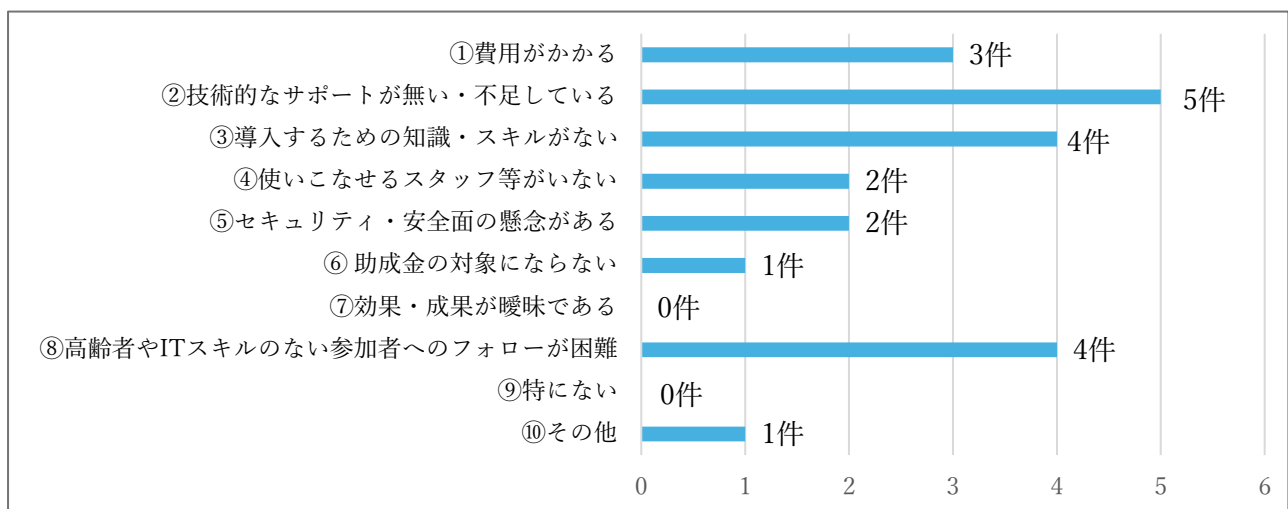
2-2 2-1で選択した①～⑥について、具体的なツール名をお答えください。

以下、回答の一部を抜粋。

取り組み	ツール名
①広報・PR	ホームページ、Facebook、Instagram
②メンバー間や他団体との連絡	メール、LINE、Zoom
③会計(運営)事務	会計ソフト

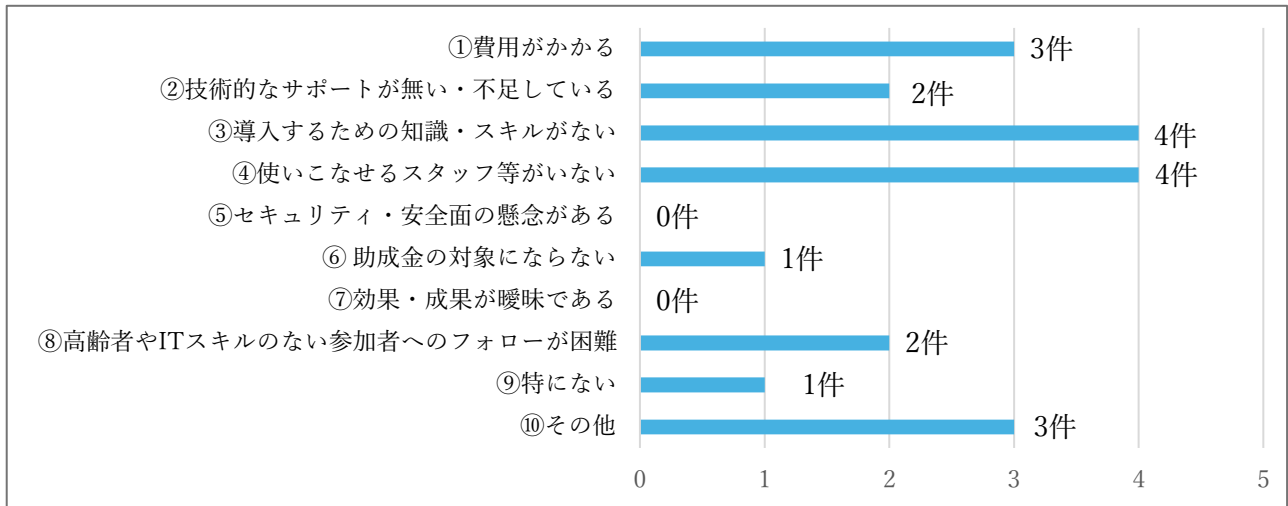
④書類作成、⑤イベント、回答なし。

2-3 今後デジタルを活用するにあたって、課題になりそうなこと、不安なことをお答えください(複数回答可)。



1で「活用していない・活用する予定はない」を選択された団体へ 7団体

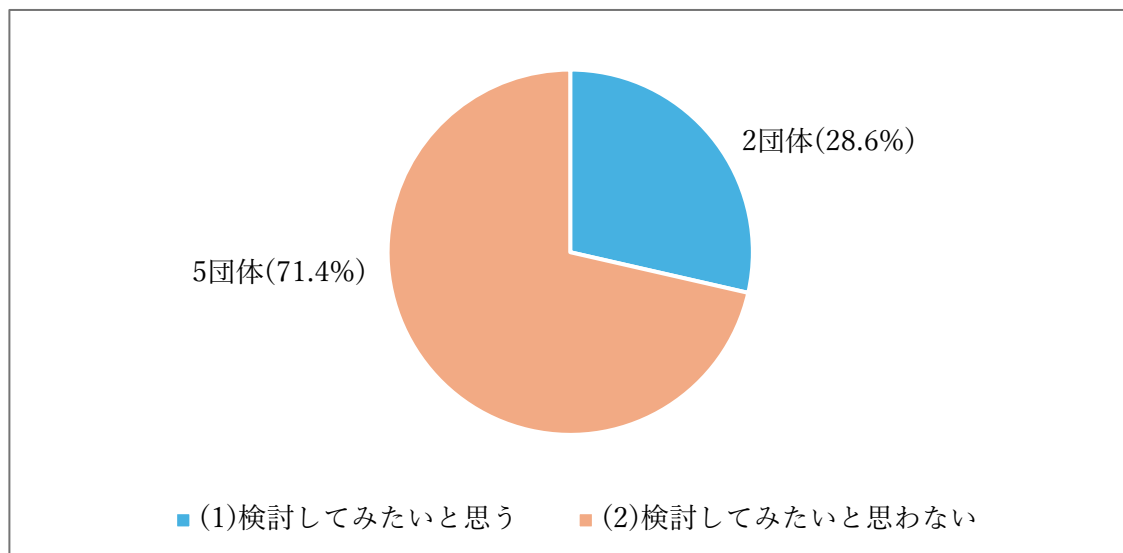
2-1 その理由をお答えください。



⑩その他(回答の一部を抜粋)

- ・デジタルを活用しなくても活動ができているため。
- ・高齢化のため外部への協力は少なく、自分たちの勉強会のみ活動が中心のため。

2-2 ①～⑨(その他を含む)が解決されれば、デジタルの活用を検討したいですか。



【アンケート調査結果から】

デジタル活用に関する現状と課題

- ・「デジタルを活用している(過去に活用していた場合も含む)」と回答した団体は、79%と高いが、回答方法を Google フォームのみとしたことも影響しているかもしれない。
- ・デジタルの活用状況は、「広報・PR」や「メンバー間や他団体との連絡」の項目が多く挙がっており、「活用を検討している」と回答した団体も同様であった。
- ・「活用している(過去に活用していた場合も含む)」と回答した団体は、複数のツールを活用し、業務の活性化・効率化を実感している。
- ・デジタルを活用するにあたって、課題になりそうなこと・不安なことは、「活用を検討している」と回答した団体では、「技術的なサポートがない・不足している」「導入するための知識・スキルがない」「高齢者や IT スキルがない参加者へのフォローが困難」の項目が多く挙がっている。また、「活用していない・活用する予定はない」と回答した団体でも、「導入するための知識・スキルがない」「使いこなせるスタッフがいない」の項目が多く挙がっている。
- ・「活用していない・活用する予定はない」と回答した団体は、各課題が解決されればデジタルの活用を検討したいと回答した団体が2団体ある。

今後の動きについて

- (1)比較的に簡単に行えるデジタルの活用方法についての情報を一覧にまとめる。

ボランティアセンターでたたき台を作成し、今後調査部会で検討する。

- (2)アンケートの集計結果をどのように活用していくか、今後の調査部会で検討する。

デジタル活用といった総論ではなく、個別化したテーマ(例：SNS の活用方法など)にそった講座やワークショップの検討など。